

# 無電解Ni-Pめっき+クロムめっき

## ファインクロム

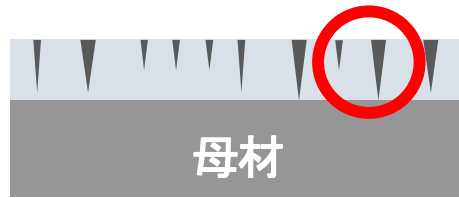
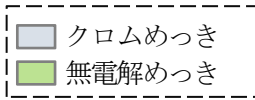
### 《特徴》

- ・無電解 Ni-P めっきの上に**薄膜** (1 μm 以下) の**クロムめっき**を施す処理です。
- ・無電解 Ni-P めっきの**膜厚均一性**に準じています。
- ・めっき皮膜にクロム色の**美観**を持たせることが出来、無電解 Ni-P めっきの欠点である**変色**がほとんど起こりません。
- ・クロムめっきより**耐食性**が優れています。

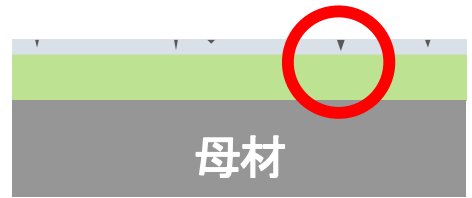
### 耐食性

クロムめっきの下地として無電解 Ni-P めっきを行うことで、クロムめっき皮膜に生じるクラックから母材への腐食が起きにくい。

- クロムめっき** : クラックからの腐食が母材まで影響
- ファインクロム** : 無電解ニッケルの層で腐食が止まり、母材に影響がない



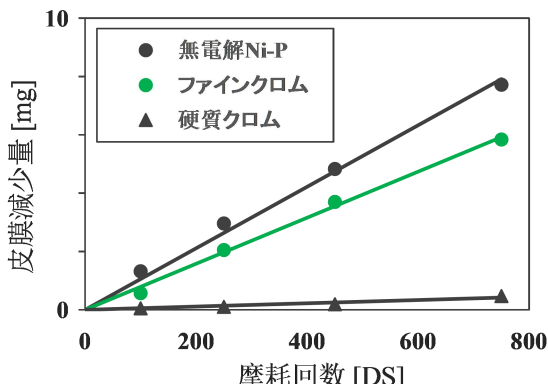
クロムめっきの断面イメージ



ファインクロムの断面イメージ

### 耐摩耗性・硬度

**耐摩耗性** : スガ摩耗試験機を使用し、耐摩耗性を測定 (接触荷重 1.5 Kgf・往復回数 750 回までの重量を測定しそれより皮膜の減少量を算出)



**硬度** : ビッカース硬度試験機 (荷重0.25 N) を使用し、硬度を測定

	硬度 [HV]
無電解 Ni-P	606
ファインクロム	632
硬質クロム	770

### まとめ

	無電解 Ni-P	ファインクロム	硬質クロム
硬度	B	B	A
耐摩耗性	B	B	A
付き回り性	A	B	C
単価	B	C	A

